

大本山 **石山寺**

平安時代の学僧 朗澄律師の遺徳をしのぶ

青鬼まつり 5月17日(土)

会場：石山寺 東大門前 (法要)9時30分～ (青鬼太鼓・おどり奉納)10時～



▲新緑の下を進む御練(おねり)

青鬼まつりは、死後も鬼となって石山寺と聖教を守り続けていると伝わる、平安時代の学僧 朗澄律師の遺徳を称えるお祭りです。東大門前に建てられた大きな青鬼像の前で法要が営まれ、そのあと地元の子供たちによる「青鬼太鼓」や「青鬼おどり」が奉納されます。大団扇で扇がれる「降魔招福」の薫風は無病息災のご利益があるとされています。



▲杉の葉で作られた5mの青鬼像



▲「青鬼太鼓」の奉納

総本山 **三井寺**

千個の団子を鬼子母神に供える600年以上続く祭礼

千団子祭

5月17日(土) 10時開扉法要
18日(日) 16時閉扉

会場：三井寺 護法善神堂



▲護法善神立像(ごほうぜんしんりゅうじょう)

三井寺・護法善神堂の本尊である鬼子母神・護法善神立像(ごほうぜんしんりゅうじょう)の祭礼で、子供の健やかな成長を願います。鬼子母神の1,000の子を供養するため色とりどりの1,000個の団子を供えることから、「千団子祭」と呼ばれています。同祭に合わせて、護法善神立像の御開帳法要も行われ、放生池では、亀の甲羅に墨で子供の名前と年齢を書いて池に放ち、子供の無病息災を祈願する放生会が行われます。



▲護法善神立像の御開帳法要



▲子供の無病息災を祈願する放生会

「あお若葉」をさらに楽しむ二寺の行事

この時期、二寺では歴史のあるお祭りが行われます。

二寺を巡る 「あお若葉の競演」限定御朱印

大本山 石山寺
「多宝塔」多宝塔本尊である大日如来の御朱印にあお若葉の印授与 石山寺本堂 志納料 500円

総本山 三井寺
三井寺百体堂の百観音とおお若葉の印授与 三井寺金堂 志納料 500円

二寺を学ぶ 「びわ湖大津歴史百科」

スマホアプリのガイド

滋賀県大津市の石山から浜大津地区に点在する、豊富な文化遺産の情報を発信するアプリです。無料でダウンロードしていただけます。アプリを起動させた状態で登録された文化遺産に近づくと、解説が表示されますので、大津の歴史を発見し、楽しく学びながら巡る事ができます。

石山寺と三井寺の境内マップが用意されているので、詳しい説明を見ることができます。

アプリダウンロードQR

大本山 石山寺

- 所在地 〒520-0861 滋賀県大津市石山寺1-1-1
- 時間 8時～16時30分(最終入山16時)
- 電話 077-537-0013(石山寺) / 077-537-1105(石山観光協会)
- 入山料 大人 600円(個人) / 500円(団体)
(団体=30名以上) 中学生 600円(個人) / 350円(団体)
小学生 250円(個人) / 200円(団体)
- ◇ ホームページ <https://www.ishiyamadera.or.jp/>

総本山 三井寺

- 所在地 〒520-0036 滋賀県大津市園城寺町246
- 時間 8時～17時(最終入山16時)
- 電話 077-522-2238
- 入山料 大人 600円(個人) / 550円(団体)
(団体=30名以上) 中学生 300円(個人) / 250円(団体)
小学生 200円(個人) / 150円(団体)
- ◇ ホームページ <http://www.shiga-miidera.or.jp/>



初夏の特別公開

滋賀県大津の古刹二寺

あお若葉の息吹に、癒しを感じる

大本山 石山寺

総本山 三井寺

阿弥陀如来坐像
大日如来坐像(重文)
如意輪観音半跏像

千手観音立像

あお若葉の競演

2025年 4月26日(土) ~ 5月18日(日) 【主催】大本山 石山寺 / 総本山 三井寺
【共催】一般社団法人石山観光協会



多宝塔(国宝)と珪灰石(天然記念物)

今も昔も多くの信仰を集める日本有数の観音霊場

石山寺は、清流瀬田川のほとり、伽藍山(標高239m)の麓にあり、奈良時代から観音の聖地でありました。縁起によれば、石山寺は天平19年(747)、聖武天皇の勅願で良弁僧正が創建とされています。現在、本堂に安置されている御本尊如意輪観音菩薩(重文)は、日本唯一の勅封秘仏といわれ、御開扉は33年に一度、安産、福德、縁結びなどに靈驗あらたかな仏さまとして信仰を集めています。平安時代には貴族たちの間で石山詣が盛んになり、紫式部は参籠の折に「源氏物語」の着想を得たとされています。他にも「枕草子」「蜻蛉日記」「更科日記」などの文学作品に登場するなど、石山寺は平安王朝文学の開花の舞台となりました。また学問の寺として絵画・聖教・典籍など数多くの歴史的な寺宝を有します。



光堂外観

大日如来坐像(重文)

阿弥陀如来坐像

如意輪観音半跏像

特別公開 光堂の三尊特別公開

【拝観期間】4月26日(土)～5月18日(日) 【開催場所】石山寺 光堂

この時期だけ特別に公開される光堂の特別拝観。光堂本尊の阿弥陀如来坐像(鎌倉時代)、旧多宝塔の本尊と伝わる大日如来坐像(平安時代・重文)、淀殿奇進による如意輪観音半跏像(桃山時代)にお参りいただけます。

- 拝観時間：9時～16時(光堂は15時30分最終入室)
- 光堂特別拝観料：無料(別途入山料600円必要)

特別公開 令和7年の春季企画展

「石山寺と紫式部展～光源氏と運命の星」

【拝観期間】3月18日(火)～6月30日(月) 【開催場所】石山寺 豊浄殿

寛弘元年(1004)、紫式部は新しい物語を執筆するため石山寺へ参籠し、湖面に映る月を見て光源氏が主人公の「源氏物語」の着想を得たと伝わります。今春の展示では、「源氏物語」の中から光源氏にとって運命的な出来事を描いた場面を中心に、石山寺に伝来する源氏絵や経典・聖教類を展示いたします。ほかに今年生誕150周年を迎える上村松園や、滋賀県出身の渡辺省亭らが描いた紫式部の肖像画をご覧ください。また期間に限りはございますが、国宝の聖教4点や、昨年修理が終わった土佐光起の「紫式部図」を展示する予定です。



- 拝観時間：午前10時～16時(入館は15時45分まで)
- 拝観料：300円(入山料別途必要)

5月3日(土)限定

● 臯月茶席

- 開催場所：公風園および白耳亭
- 開催時間：10時～16時(受付は15時30分まで)
- お茶席料：1,500円 本席 白耳亭+副席(立礼) / 500円 副席(立礼)
- 奉仕：茶道裏千家宮川社中

通常非公開の庭園を特別に開放して行うお茶会。あお若葉に透ける陽さしの中でいただくお茶席で癒しの時間を楽しんでください。



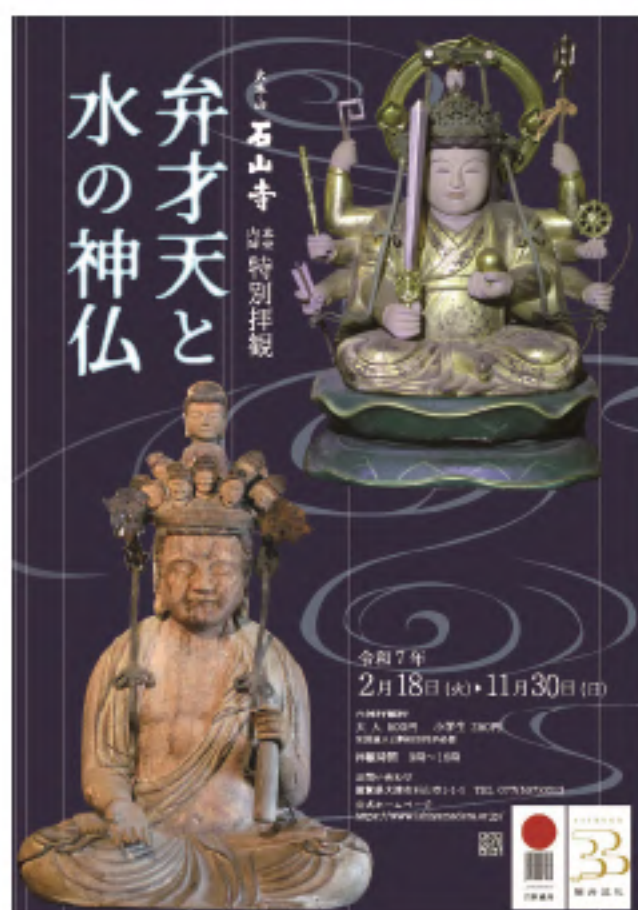
特別公開 本堂内陣特別拝観

弁才天と水の神仏

【拝観期間】～11月30日(日) 【開催場所】石山寺 本堂内陣

今年の干支である「巳」にちなみ、蛇とゆかりのある仏さま、そして水にゆかりの仏さまにお参りいただけます。功德水の入った水瓶を持つ十一面観音、巳年の方角を守護する因達羅大将(いんだらいしょう/板彫十二神将立像のうち)、インドの水の神が仏教と習合した八臂弁才天に特別にお参りいただけます。

- 拝観時間：9時～16時(受付は15時45分まで)
- 拝観料：一般(中学生以上) 500円 小学生 250円 ※別途入山料600円(小学生250円)が必要です。 ※法要等で拝観できない場合もあります。



4月26日(土)～5月18日(日)

● 門前店でのあお若葉のおもてなし

期間中、石山寺の門前のお店では「あお若葉の競演」にちなんだメニュー、商品をご用意しています。お寺の拝観のあとに、ぜひお立ち寄りください。各店の詳細はホームページで紹介しています。



大本山

石山寺

西国第13番札所
源氏物語 紫式部ゆかりの花の寺



総本山

三井寺

西国第14番札所
近江大津京ゆかりの古刹

湖国の名勝、琵琶湖を見下ろす近江の古刹

天台寺門宗の総本山。境内に天智・天武・持統の三天皇の御産湯に用いられたとされる霊泉(井戸)があることから、「御井(みい)の寺」と称され、後に「三井寺」と通称されるようになりました。国宝の金堂を始め、西国第十四番札所の観音堂、釈迦堂、唐院など多くの堂舎が建ち並び、国宝・重要文化財は100余点を数えます。三井寺は、7世紀に天智天皇ゆかりの寺として創建され、その後、第5代天台座主・智証大師円珍(814～891年)によって発展の基礎が築かれ、日本を代表する「本朝四箇大寺」に数えられる大寺院となります。長い歴史のなかで度々戦禍を蒙りますが、その都度、復興したことから「不死鳥の寺」とも呼ばれています。



千手観音立像



展望台からの景色

三井寺 金堂

特別公開 国宝・金堂特別拝観

【拝観期間】前期：4月26日(土)～5月18日(日) 【開催場所】三井寺本堂 金堂(国宝)内陣

三井寺五別所のうち唯一創建当時の場所に現存する近松寺。「高観音」の名で知られ近松門左衛門ゆかりの寺でもあります。今回、近松寺の千手観音立像とその眷属である二十八部衆を本堂内陣において春秋期間限定で公開いたします。

- 拝観時間：9時～16時30分(受付終了16時)
- 料金：500円(別途拝観料が必要)



二十八部衆

関連イベントのご案内

イベント開催期間中、関連する企画も実施されます。多彩な催しをお楽しみください。

4月26日(土)・27日(日)限定

● 光る調べ

～琵琶とチェンバロ、語りで紡ぐ源氏物語～

- 出演者：琵琶/中澤龍心 チェンバロ/小川加恵 語り/満菜乃
- 開催場所：観音堂観月舞台前 ● 開催時間：14時開演
- 費用：お一人様3,000円

『源氏物語』より「六条御息所」をもとにしてチェンバロと琵琶という和洋古楽器の響きと語りでつむぐ、麗しくも儚いものがたり。



5月17日(土)限定

● 三井寺自然茶会

- 開催場所：財林坊客殿
- 開催時間：午前の部10時/午後の部14時
- 費用：お一人様10,000円

三井寺境内の古樹から摘んだ新芽を釜炒りした、出来立ての緑茶をご賞味ください。



5月18日(日)限定

● およこ茶会

- 開催場所：財林坊客殿
- 開催時間：午前の部10時/午後の部14時
- 費用：親子(大人・子供各1名)5,000円 子供追加 1名1,000円

三井寺の釜炒り緑茶づくりの体験。お子さんの茶淹れ体験をしていただけます。



5月3日(土)限定

● 臯月茶席

- 開催場所：公風園および白耳亭
- 開催時間：10時～16時(受付は15時30分まで)
- お茶席料：1,500円 本席 白耳亭+副席(立礼) / 500円 副席(立礼)
- 奉仕：茶道裏千家宮川社中

通常非公開の庭園を特別に開放して行うお茶会。あお若葉に透ける陽さしの中でいただくお茶席で癒しの時間を楽しんでください。



3月20日(木・祝)～5月18日(日)

● 渡辺美香子色鉛筆画展

～おだやかなひととき～

- 開催場所：金堂内
- 開催時間：9時～16時30分(受付終了16時)
- 費用：無料(別途拝観料が必要)



心を癒し、やさしく包み込む作品群。春の陽気を感じる温かな作品に触れてください。

4月26日(土)～5月18日(日)

● 桑原正明 水彩画展

～葛城修験・祈りの道を描く～

- 開催場所：観音堂書院
- 開催時間：9時30分～16時
- 費用：無料(別途拝観料が必要)



葛城修験の聖地の風景を描いた、桑原正明の水彩画を三井寺観音堂に集めました。